

図書館だより

2月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

○印 休館日 月曜日・祝日振替(11日)
月末館内整理日(29日)

パソコンを買つてはみたけれど…	森英二
こころ	相良亨
伊勢神宮の春夏秋冬	篠原竜
与える愛に生きて	瀬戸内寂聴
江戸時代人と動物	塚本学
真珠湾攻撃	阿部安雄
アジアの風に身をまかせ	下川裕治
危機管理宰相論	佐々淳行
核兵器廃絶への道	山田太一
朝日新聞大阪本社「核」取材班	親ができるのは「ほんの少しばかり」のこと

早春の日のとろとろと水瀬かな
早春は、暦の上で春は来てお
寒さがまだ去らぬころ。すなわち、
二月、初春、春浅しなどの語と時
期的には符号する。

犬のお医者さん 石田卓吉 薄上秀甲 漫画の時間 いしかわじゅく
暮らしの骨董入門 秋山庄太郎 生きるヒント いしきわじゅく
古いの道づれ 五木寛之 空っぽのストレッチャ一 沢村貞子 小林久美子



教育相談のご案内

日時 毎週 月～金曜日
午前9時～午後4時
場所 都留市教育研修センター
教育相談室(文化会館1階)
☎(43)1323
FAX(43)1322
※秘密は厳守します。

天使の牙から ジョナサン・キャロル ロスト・ワールド 上・下
マイクル・クライントン 外二〇九冊

「氣力」こそ 人間一生の根っこ

＊児童図書 蓮如物語
ヴァイキングの町 世界の子どもたち
はじめてのテーブルマナー 町の水族館と町の植物園
あえたね たべよう！チーズ、ヨーグルト
輪ゴムで動く アリーナと風になる
いっしょになみだ ラバスの青い空
やさしさの坂道 きたねこをさがせ
弟の戦争 おじいちゃんをさがしに
おふるにはいろいろ これが、ぼくのかあちゃん
くまくんのおへそ

親は子と思う気持から、ついつい、「勉強しなさい」と声をかけますが、氣力のない子に勉強しようとハッパをかけても、一時的には見えないです。親がいくら檄をとばしても、檄をとばせば、とばすほど子どもはそれから、のがれる方法は考えても、能率的学習方法など考えません。

「氣力」こそ
人間一生の根っこ

植物を育てる人は、花や実を見た根を育てます。いい花や実が結ぶのは、いい根を育てた結果なのです。だから、農家の人は、ひたすらいい根を育てようと精一杯努力します。

ところが、人間の育児となると早く芽を出せ、そして早く花を咲かせ、実をつけろと期待して、根っここのことは忘れ、花や実の出来、不出来を見て、一喜一憂しているのです。

根を育てるということは、農家の人にとっても大変難しいことです。根を育てるには肥料と水をたっぷり与えればいいというものでなく、水や肥料が多すぎると根腐れ現象を起こします。

子どもも、金(肥料)、物(水)をなに不自由なく与えていると、根腐れを起こし、やる気をなくしてしまいます。

水は、葉が枯れはじめる寸前に与え、肥料も必要最小限に、しかも根元でなく、遠巻きに与えるのが、立派な花や実のならせる秘訣です。

口や手を出して、親が何んでもしてやると根腐れを起こします。子どもの成長に応じ、口や手は、ひかえ目にして、子どもに考えさせ実行させることが、気力を育てる秘訣です。

「子どもは活動すること」で、気力や知恵を伸ばします。

思えば、自分で勉強する子になりります。気力のある子は、体を鍛えろとか、スポーツしきるとか言われなくとも、自分で体を鍛えるし、スポーツが上達し、大好きになります。

目に見える学力や体力をうんぬんする前に目に見えない根っこである気力を育てることが重要です。

私たちも、ともすれば子どもたちの学力や体力に目がいってします。気力というのは、目に見えないために普段はほとんど意識していません。気力は植物にたとえれば、根っこにある部分です。いっぽう、学力や体力は、花や実に相当する。いわば「結果」なのです。根っこは地中にあって花や実の様に目には見えません。気力も、学力や体力のようには、目に見えないので。

親は子と思う気持ちから、ついいつ、「勉強しなさい」と声をかけますが、気力のない子に勉強しろとハッパをかけても、一時的にはしても長続きはしません。

親がいくら檄をとばしても、檄をとばせば、とばすほど子どもはそれから、のがれる方法は考えて、能率的学習方法など考えません。しかし気力のある子は、勉強しようと強制しなくとも、必要だと思えば、自分で勉強する子になります。気力のある子は、体を鍛えろとか、スポーツしきるとか言われなくとも、自分で体を鍛えるし、スポーツが上達し、大好きになります。

心の健康シリーズ(34)